

平成27年度丹後地区協議会の年度末総会が開かれました

- 「春は名のみ風の寒さや」と歌にある通り、3月中旬とはいえまだ春遠からじと
いった寒い日の続く丹後地方にあって、珍しく穏やかな好天に恵まれた3月17日
(木)

午前10:00より年度末総会が天の橋立を眼下に望む宮津市の歴史の館において開催
されました。

- 総会では、この1年間丹後地区協議会が行なった事業や関係した事業および決算を
報告し、続いて翌年度の事業・予算計画の承認を得ました。また意見交換や自主研修
会の一層の充実を計っていくことを確認しました。

総会は、宮津市長の歓迎のメッセージを上田副市長より頂き、続いて根上京都行政
評価事務所長より「この一年間、当地ではいろんな自主研修、合同相談、諸会議を各
委員さんの活動でお世話になりました。こうした地区毎の集まり、意見交換は大変大
切です。事務所としても出来るだけの支援をしていきたい」との挨拶を頂きました。



挨拶される宮津市の上田副市長



挨拶される根上京都行政評価事務所長

また今回、研修の一つとして「個人情報保護と行政相談」と題して、昨年秋国会で
成立した改正個人情報保護法の概要について、京都事務所の浅野雄三氏、小松総務課
長からプレゼンテーションソフトを使っての説明と質疑等がありました。



講師の京都行政評価事務所浅野推進員

- 講演の後、委員相互に意見交換を行いました。色々な研修を受けて思ったのは、相談者との対応の仕方、高齢者への接し方、相談者は我々委員をどう見ているのか。話の中身を掘り出していく方法等、大変参考になりました。

相談者の話の中には、意見を十分に聞いてくれないという不満がある。我々委員は相談者の意見をゆっくり聞いてあげることで満足して頂くことがあり、これが行政相談のいいところだと思います。

市町によって行政相談委員の相談窓口の対応に差があるとの指摘があり。相談者が納得出来るような対話のしかたを、行政相談委員も身に付ける必要があります。

我々委員も相談所から一歩外へ出て、各種団体や住民との接触に努力を。などの意見が委員から出され、こうした意見に対して根上所長から、委員の立場として行政運営の改善に寄与することや苦情相談に応じる中で、何でも聞いてあげる、聞いてもらえると、相談者が感じるような対応をとるうちに行政相談で対応すべき問題も出てくるがあるので、丁寧に聞いていただいていたほしい。」とのコメントがありました。



意見交換する丹後地区行政相談委員

- また、当協議会の副会長（伊根町、八木委員）の退任に伴い、後任の副会長に中村賢一委員（京丹後市）が選出されました。

平成28年3月26日

（丹後地区協HP委員 吉岡秀巳）